施策評価シート（ 令和2　年度の振り返り、総括）

作成日	令和3 年　04月　15日

施策 No.	33	施策名	都市ブランド戦略の推進
主管課名	秘書広報課	電話番号	0285-81-6947
関係課名	財政課　建設課		

1. 計画（Plan）

施策の対象	市民・市外在住者						
対象指標名	単位	令和2 年度実績	令和3 年度実績	令和4 年度実績	令和5 年度実績	令和6 年度実績	令和6 年度見込
人口	人	78,874					
観光入込客数	人	1,784,577					

施策の目標	いちご等の地域資源を活かした魅力を創出することで、本市のブランド力を高め、広くＰＲすることによって本市のイメージ向上と市民のシビックプライドを醸成し、市内外から親しまれ、真岡市が選ばれるようにする。
成果指標設定の考え方及び指標の把握方法（算定式など）	・シビックプライドの醸成と知名度向上の指標として、市民意向調査の「まちづくりに対しての市民の満足度」を使用する。 ・市民のブランド力及び認知度の向上の指標として、市民意向調査の「いちごのまちとイメージする市民の割合」を使用する。

成果指標名		単位	平成30年度基準値	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和6 年度目標値
まちづくりに対しての市民の満足度	目標値	%	67.4	69.9	72.4	75.0	77.5	80.0	80.0
	実績値			49.7					
いちごのまちとイメージする市民の割合	目標値	%	51.0	54.8	58.6	62.4	66.2	70.0	70.0
	実績値			56.0					
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	市民は、本市に誇りや愛着を持ちます。 行政は、本市の地域特性を活かした積極的なプロモーションに努めます。

2. 実行（Do）→個別事務事業の実施による（事務事業マネジメントシート参照）

3. 検証・評価と今後の方向性（Check&Action）

（１）施策目標達成に対する要因分析と課題（①構成事業が与えた影響、②外的要因を踏まえて検証）

・質量ともに日本一のいちごのまちとして全国に発信できる全国いちごサミットは新型コロナウイルスの感染拡大の影響で延期となったが、全国いちごサミット開催に向けてのＰＲ効果もあり、真岡市をいちごのまちとイメージする市民の割合は、目標値を上回ることができた。また集客目的のイベントが実施できない中で、日本一のいちごのまちＰＲ事業として、全国的にも珍しいオンラインいちご狩りを実施したことにより、テレビや新聞など多くのマスコミで取り上げられ、本市の知名度向上と地域ブランド力の向上につながった。

・シビックプライド醸成事業で行ったアンケートで、真岡市に住み続けたい高校生の割合が３６％、中学生が５５％と低く、市政に対する満足度（まちづくりに対しての市民の満足度）も４９．７％と目標値よりも低い値となった。要因としては新型コロナウイルス感染症の影響で、人を集めて市の魅力を直接ＰＲするイベントがすべて中止となり、有効な魅力発信の機会を創出することができなかったことがあげられる。

（２）今後の方向性（（１）の要因分析を踏まえ、施策目標達成に向けた方針を示す）

・「全国いちごサミットｉｎもおか」が開催されるまで、今までのＰＲ効果を絶やさずに、いちごに特化したイベント「いちごフェスタ」を日本一のいちごのまちＰＲ事業として実施する。いちごフェスタは新型コロナウイルスの感染状況に影響されずに実施するため、ＺＯＯＭを活用していちご商品を購入できるオンラインでの参加や入場を予約制にするなど、感染対策を最大限取り入れたイベントを実施することで、市内外に向けて広く情報発信をしていく。

・いちごのまちとしてのＰＲ事業や真岡市の魅力をＳＮＳ利用者やマスコミ等に対して積極的に発信し続けていく。さらに市内の高校生の協力を得て、「すきすきシェアクラブ」を結成し、高校生の目線で若者に受け入れられるような真岡市の魅力をＳＮＳ等を活用しながら発信していくことで、シビックプライドの醸成、地域ブランド力の向上、移住・定住の促進などを図り、「選ばれる都市（まち）もおか」の実現につなげていく。

4. 構成事業一覧（個別事務事業一覧）

NO	総重、総新 戦拡、戦新	事務事業名	担当	成果指標			評価結果
				成果指標名	単位	令和2 年度実績	今後の方向性
1	総重	移住定住促進事業	秘書広報課シティプロモーション係	中学生アンケート（住み続けたい）	%	55	事業のやり方改善 予算増大
				移住相談件数（オンライン・ロゴ含み）	件	22	事業のやり方改善 予算増大
				社会増減数	人	51	事業のやり方改善 予算増大
				高校生アンケート（4年1回）（住み続けたい）	%	—	事業のやり方改善 予算増大
2	総新	日本一のいちごのまちPR事業	秘書広報課シティプロモーション係	「いちごのまち」とイメージする市民の割合	%	63.1	事業のやり方改善 予算増大
				イベント参加者の「真岡市」の認知度	%	56	事業のやり方改善 予算増大
				イベント参加者の「日本一のいちごのまち」認知度	%	31	事業のやり方改善 予算増大
3		ふるさと寄附事業	財政課財政係	寄附件数	件	863	事業統廃合 事業のやり方改善 予算増大
				寄附金額	千円	18,258	事業統廃合 事業のやり方改善 予算増大
				返礼品登録数	種類	159	事業統廃合 事業のやり方改善 予算増大
4		地域おこし協力隊活用事業	秘書広報課シティプロモーション係	情報発信件数	件	465	現状維持
				FMラジオ出演、いちごテレビ出演回数	回	115	現状維持
5		シティプロモーション推進事業	秘書広報課シティプロモーション係	シティプロモーションサイトのページビュー数	回	87,560	事業のやり方改善
6		シビックプライド醸成事業	秘書広報課シティプロモーション係	中学生アンケート（住み続けたい）	%	55	事業のやり方改善
				市政の満足度	%	64.9	事業のやり方改善
				高校生アンケート（4年に1回）H31年度（住み続けたい）	%	36	事業のやり方改善
7	総重/戦拡	若者・子育て世代定住促進住宅取得支援事業	建設課住宅係	一般世帯	世帯	435	現状維持
				転入世帯	世帯	131	現状維持
				（当該年度+前年度+前々年度）			現状維持